

令和5年度 事業計画について

基本方針

新型コロナウイルス感染症の拡大は、観光産業や地域経済に大きな影響を及ぼしました。感染症拡大を契機として、ライフスタイルや価値観が多様化し、団体旅行から個人旅行への転換、ワーケーション等新たな旅のスタイルへと変化しております。

こうした状態を踏まえ、ポストコロナにおける持続可能な観光「サステイナブルツーリズム」を実現するため、釧路地域の自然や文化を活かした、釧路観光のバージョンアップを目指し、観光振興に取り組んでまいります。

釧路川リバーサイド観光拠点化構想事業では、釧路川リバーサイドエリアの活性化に向けた「(仮称) 釧路川リバーサイド連携会議」による、ビジョン作成や具体的事業の創出を図ってまいります。また、釧路の自然・文化・アクティビティを楽しめる着地型旅行商品の開発・販売に取り組んでまいります。

国内観光客誘致推進事業では、旅行会社、メディア商談会等へ参加し、釧路ならではの体験コンテンツの魅力を紹介するとともに、旅行商品化を目指してまいります。また、夏の長期滞在はもとより、冬の長期滞在誘客強化を図り、滞在型観光の増加を目指し取り組んでまいります。修学旅行誘致では、「修学旅行ガイド」を作成し、商談会参加及びセールス活動を通じて、釧路地域への誘致を図ってまいります。

海外観光客誘致推進事業では、アドベンチャートラベル（AT）関係者が一堂に会する国際会議「アドベンチャー・トラベル・ワールド・サミット（ATWS）」が北海道で開催されます。旅行会社・メディア・アウトドアメーカー等、約60カ国から800名ほどの関係者が参加し、体験、商談会、セミナー等が行われます。当協会も参加し、釧路地域のストーリーを構築したアドベンチャートラベルコンテンツをPRいたします。

アドベンチャートラベルの新たな市場として、釧路地域の魅力を売り込む絶好の機会と捉え、大会前に道内外を周遊する「プレサミット」では、北海道宝島旅行社と連携した「道東の三国立公園を巡る6泊7日のワイルドライフツアー」を実施いたします。また、大会後にAT関係者を招待する「ポストサミット」を釧路・阿寒・弟子屈で実施いたします。

釧路市地域おこし協力隊のアドベンチャートラベル推進員、専門人材とともに、ストーリー性のあるコンテンツ造成や、人材育成等受入体制を整備し、アドベンチャートラベル推進体制の強化を図ってまいります。

また、海外メディア招請事業や、台湾デジタルプロモーション「ターゲティング広告V P O N」を活用し、情報発信と誘客を図ってまいります。

M I C E 誘致推進事業では、北海道M I C E 誘致推進協議会をはじめ関係団体と連携し、M I C E 商談会への参加、セールス活動を実施いたします。

イベント事業では、「釧路大漁どんぱく」20周年記念の開催にあたり、関係団体と連携

を図り、内容の充実を目指して取り組んでまいります。また、「いい味イキイキくしろ」では、イベントを通じて釧路の「食」の魅力を発信いたします。

また、国・道から補助事業のメニューが示された時は、内容等を検討のうえ申請し、事業を実施してまいります。

以上の方針を踏まえ、引き続き会員各位のご支援、ご協力をいただきながら、更なる観光振興の推進に向け、各事業に取り組んでまいります。

各事業項目

1. 釧路川リバーサイド観光拠点化構想事業

(1) 観光コンシェルジュ

- 1) 釧路フィッシャーマンズワーフMOOアウトドア専門店「EHAB（イーハブ）」
(株式会社 三ツ輪商会) 内に常設
 - ・観光ワンストップ窓口として市及び周辺町村のアウトドア・観光情報発信
 - ・着地型旅行商品等の紹介・手配
 - ・観光圏及び当協会WEBによる着地型旅行商品販売
 - ・観光コーディネート機能

2) レンタサイクル事業

(2) 地域資源の磨き上げによる新たなコンテンツ・旅行商品の開発・販売

- ・体験コンテンツ
- ・周遊観光コンテンツ

(3) 地域ネットワーク形成に係る観光事業者・関連団体等との連携調整

- ・(仮称) 釧路川リバーサイド連携会議

2. 観光客誘致推進事業

(1) 国内観光客誘致推進事業

1) 旅行会社プロモーション

- ・道内外旅行会社への観光素材プロモーション及び商談会参加

2) 教育旅行誘致事業

- ・道内外プロモーション
- ・体験ガイドブック「釧路修学旅行ガイド」作成

3) 長期滞在誘客事業

- ・旅行商品説明会参加

4) 高速道路・道東道開通PR事業への参加

- ・ウェルカム道東道！！オールくしろ魅力発信協議会との連携

5) サイクルツーリズム事業への参加

- ・くしろサイクルツーリズム推進協議会との連携

(2) 海外観光客誘致推進事業

1) 国内開催海外旅行会社商談会等参加

2) 台湾デジタルプロモーション

- ・モバイルターゲティング広告VPONとWEBサイトの連動による誘客

3) アドベンチャートラベル(AT)推進事業

- ・ATWS2023北海道への参加／9月11日～14日
- ・ポストサミットアドベンチャー／9月15日～18日
- ・AT専門人材の配置
- ・ATガイド人材育成
- ・ATコンテンツ造成

- 4) 海外メディア招請事業
- 5) 関係団体との連携
 - ・プロモーション、事業参加協力

3. 観光圏事業「水のカムイ観光圏」～釧路湿原・阿寒・摩周～

- (1) 滞在コンテンツ造成事業
 - ・「水のカムイと出会える旅へ」を体感できる滞在コンテンツ造成
- (2) 移動利便性の向上
 - ・阿寒エリアー摩周エリア間の交通アクセス整備
- (3) プロモーション事業
 - ・日本政府観光局（JNTO）記事掲載
 - ・欧米豪向けSNS広告
- (4) ポータルサイト維持管理
 - ・ホームページ予約サイト維持管理
- (5) マーケティング調査
- (6) 住民一体となった観光地域づくり推進事業
 - ・セミナー開催
- (7) 全国観光圏推進協議会協力事業
 - ・会議、研修会参加
 - ・人材育成事業
- (8) AT推進事業
 - ・ATバイヤー等招請
 - ・ATWS2023北海道参加

4. MICE誘致推進事業

- (1) 日本コンGRESS・コンベンションビューロー（JCCB）との連携
- (2) 日本コンベンション協会（JCMA）との連携
- (3) 北海道MICE誘致推進協議会との連携
- (4) MICE商談会参加
- (5) MICEセールス活動
- (6) MICE大会助成制度の運用
- (7) イベント・大会情報提供
- (8) 主要大会記名式歓迎ポスター作成・歓迎のぼり・臨時観光案内ブースの設置
- (9) アフターMICEメニューの整備

5. 観光宣伝事業

- (1) マスコミ等による観光宣伝・取材協力
- (2) 観光交流都市との友好交流の推進
- (3) ホームページ・Facebookによる情報発信
- (4) 観光パンフレット作成・配布
 - ・くしろガイドマップ「表情多彩」
 - ・外国語表記ガイドマップ（英・繁体字・簡体字・ハングル）

- ・ 釧路湿原てくてくMAP
- (5) 釧路観光連盟発行「ぐる得パスポート」作成協力

6. 観光団体等連携推進事業

(1) 観光振興推進事業

1) 観光事業機関及び団体との連携

- ・ 日本観光振興協会、北海道観光振興機構、釧路観光連盟、くしろ広域観光誘致推進協議会、ひがし北海道自然美への道DMO等との連携

2) 観光情報の収集及び提供

- ・ 日本観光振興協会観光情報発信事業への参加
- ・ 北海道観光振興機構観光情報発信事業への参加
- ・ 観光情報の収集及び発信

3) 観光イベント事業の推進

- ・ 釧路大漁どんぱく
- ・ いい味イキイキくしろ
- ・ 各種イベントの共催及び協賛
くしろチューリップ&花フェア、くしろ霧フェスティバル、くしろ港まつり、
釧路新花火大会、くしろ市民北海盆踊り、くしろ冬まつり

(2) 受入体制整備推進事業

1) 接遇対応セミナー

2) 観光案内所・観光コンシェルジュの運営

- ・ JR釧路駅構内、釧路市観光国際交流センター内、E H A B内

3) 観光施設等の美化事業参加

7. 財政基盤・受託管理事業

(1) 協会組織の強化

1) 新規会員の加入促進

2) 機関紙の発行（年1回）

3) 会員向けメールマガジンの発行（年4回）

(2) 財政基盤の確立

1) 自主財源の確保

- ・ 釧路市湿原展望台レストハウス「憩っと」及びミュージアムショップの運営
- ・ 物品販売事業
- ・ 観光望遠鏡、自動販売機等施設の活用
- ・ 旅行商品の販売
- ・ レンタサイクルの運営

(3) 釧路市指定管理施設の受託管理

1) 釧路市観光国際交流センター及び幸町緑地

2) 釧路市湿原展望台